



夢の扉

立川市立立川第九中学校

第3学年 進路だより

令和3年11月12日（金）

No..20

自己PRカードについて

『面接ガイド』 P.38～P46
も参考にしてください。

都立高校を受検する場合は推薦入試では全員、一般入試では面接のある学校を受検する人は出願時に自己PRカードを提出します。面接のない都立高校を受検し合格した人は、合格手続き後に提出します。また、私立高校しか受験しない人も「志望理由」や「中学校生活を振り返って自分がアピールしたいこと」を整理することは面接試験などにも役立ちます。今回の「進路だより」はそんな自己PRカードについて紹介します。

自己PRカードの記入上のポイント

《書き方の基本》

- ① 志望校が求める生徒像に合わせて内容を考える。

都立高校については学活 classroom に「本校の期待する生徒の姿」へのリンクがあります。

それ以外の高校については、志望校のホームページを
検索してください。

- ② 思いついた志願理由・自己PRを箇条書きにする。

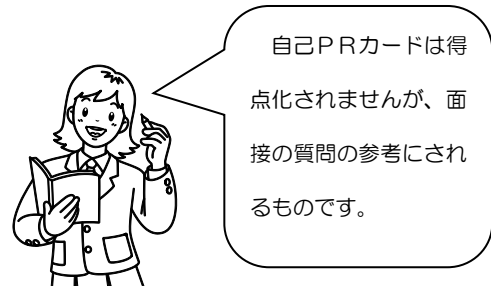
- ③ ②をもとに書く優先順位を考える。2つ、3つの話題にしぼる。^{よくば}欲張ってたくさん書いて話題が分散しないようにする。とくに項目2の「中学校生活の中で得たことについて」は、調査書との整合性が求められますので十分に注意して書きましょう。

- ④ 記入欄のサイズに合わせて文章の量を調節する。

書かれている内容はもちろん、字の丁寧さも求められます。余白を作らない適切な字の大きさや文字数、改行の仕方など仕上がりの状態が大切になります。1項目6行が目安です。

《書類を書くときの基本的なルール》

- ① 定規を使って、鉛筆でうすく^{はんりゅうけいせん}段落野線を引く。
- ② 鉛筆でうすく下書きをする。
- ③ 黒のボールペンを使い、書く。※消せるボールペンは不可



(様式)2 (A 4用)

受験番号	学校名・専攻科(部)	入学番号	コース名・専攻科(部)
姓、名前・漢字 英、数字		新卒番号	
姓、名字		一般選抜	

自己PRカード

平成30年 1月 17日

東京都立 高等学校長 殿

〃 〃 〃 中学 第
氏 名

1. 志望理由について
[この欄を希望する大学に提出し、そのうち自分が最も興味があるところから3つまで「本校の奨学金生活の概況」を参考に記入して下さい。]

私は、将来環境系の分野で水の研究をしたいと思っています。貴校の科学技術実習では、他の学校にはない特別講義や研究施設見学などがあり、大変な勉強と経験を得ることができると知り、自分の学力もさらに伸ばしたいと思います。貴校に見学へ伺い、お話を、貴重な設備があり、生徒は進んで熱心に学習している姿勢に、感銘を受けました。そして、様々な技術が身に付く、研究者になるため貴校を希望しました。

2. 中学校生活の中で得たことについて
[中学校生活の中で得たことに关连したことを学校の内外で体験したことを選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入して下さい。]

音楽の実行委員会メンバーとして、合唱祭に向けて活動し始めました。初めて合唱実行委員になったので、練習や上手くなります。悩みましたがパトリージャーゴキウラズのおみやげを協力して貰うことができました。そこが自分仲間と協力することの楽しさや難しさで、同じ目標に向かって努力します。委員会の仕事を中心に、学生生活にも取り組みたいので、総合練習に取り組むと、新しいことも学びたい。思い通りにいくことができた。

3. 高等学校卒業後の進路について
[将来の夢や目標、将来やりたい職業など、高等学校卒業後の進路についての意向が書かれていることを具体的に記入して下さい。]

役者を目指し、貴校の科学と専門技術を知識とし身につけ、将来水の研究をするために、様々なことを吸収し、成長していきたいと考えています。小さい頃から、科学的に興味があり、不思議だと思えるものに調べるのが好きです。観察をしたりしていました。貴校では、普通授業だけでなく豊富な実験や体験や経験を、理解しながら大いに履修したいと思っています。例えば、ボウリング活動や、研究会などに積極的に参加し、事を叶えたいのも、努力したいのだと思っていました。

[注意] 1. 各課長の推薦の枠内にて記入する。
なお、コピー等複製を必要とする場合は、
2. 複製に基づく複製を示す旨を、その複製に基づく複製において説明を要する旨を明記する必要がある。この点については、本募集要項に記載されているとおりである。
3. 複製に関するお問い合わせは、関係機関及び関係団体等に問い合わせるべきであり、関係機関及び関係団体の対応により回答を受けることになる。直轄関係機関である。

- ④ 言葉づかいや文字は丁寧に。
- ⑤ 誤字・脱字がないようにする。
- ⑥ 記入欄のサイズにあった分量をかく。
- ⑦ なるべく漢字を使う。
- ⑧ ボールペンが乾いてから下書きを丁寧に消す。

過去に多い書き間違いは、

- ①最初の段落行のはじめに1マス空けていない。
 - ②文中の接続詞「なので」を文頭にってしまう。
 - ③「意外」と「以外」の漢字間違い。
- などがありました。

《記入内容のポイント》

- ① 体験やエピソードは具体的に書く。
- ② 高校入学後の生活や将来の夢に結びつくように書く。
- ③ 自分の言葉で入学への熱意や意欲を書く。
- ④ 最後の文は前向きな姿勢で締めくくる。

～以下の事柄を参考にして、実際に書いてみましょう！～



1 志望理由について

なぜその高校でなければならないのかを、各都立高校が提示している『本校の期待する生徒の姿』を参考にしながら具体的に書こう。ただ「勉強をがんばりたい」と書くのは不十分です。なぜその勉強に力を入れたいのか、中学時代の実績や将来の夢と関連させて書くのがポイントです。

2 中学校生活の中で得たことについて

3年間の中学校内外の生活（3年間継続したものならさらによい）の中でとくにアピールしたいものを選んで書きましょう。その活動を通じて得たもの（技能面に限らず、自信や信頼、苦労や達成したときの喜びなど）を具体的に記入しよう。

3 高等学校卒業後の進路について

高校によっては、4年制大学への進学を目指すことを『本校の期待する生徒の姿』に記載されている場合もあります。将来の具体的な夢や目標が決まっていなくても理科系や文科系、〇〇方面への進学を考えているぐらいのことは書けるようにしましょう。

【自己PRカードの提出】

- ◇都立推薦入試 1月7日（金）厳守（下書きは12/20（月）提出）
- ◇都立一次入試の面接の実施される学校 1月27日（木）（下書きは1/17（月）提出）
- ◇上記以外の都立受検者 3月3日（木）

